

 第
 8
 号

 令和7年11月4日
 場份

 場市立百舌鳥支援学校
 校長
 山下 眞由美

「万博おばあちゃん」

校長 山下 眞由美



- ◆4月 13 日から始まった関西万博は、大盛況の内に閉幕しました。外国人も含め、たくさんの方々が来場しました。夏休みに万博に行った方もいたのではないでしょうか。私の周囲にもフリーパスで何度も通った友人がいました。回を重ねるたびに、パビリオンも見ることができて「楽しかった!!」と話していました。
- ◆数えきれない来場者の中に一人、有名になった人がいます。「万博おばあちゃん」とよばれるようになったその人は、2005年の愛知万博から世界各地の万博に皆勤で通い続け、2025年の関西万博でも 184 日間毎日会場に通い「皆勤賞」を達成しました。累計で 648 日万博に通い、ギネス世界記録にも認定されたのです。
- ◆どうして、皆勤をめざしたのでしょうか。万博にどのような魅力があったのでしょうか?万博 おばあちゃんは「続けることの大切さを実感しました。」と語っています。毎日通うのは決して 簡単なことではなく、体調が悪い日や、気分が乗らない日があっても、「明日も来てね。」と声 をかけてくれる人たちの応援や、家族の協力が支えになったそうです。
- 「長く続けることは苦しいことも多いですが、人の気持ちを変えるのは人であり、応援してくれる人たちの存在が大きな力になった。」と振り返っています。また、万博会場は「笑顔一つで結ばれるもう一つの地球」だとも語っています。「あいさつや笑顔があれば、どんな困難も乗り越え、つながることができる。」そんな思いで、毎日会場を歩き、出会った人々に感謝を伝え続けました。
- ◆10 月に小学部 6 年生と中学部 3 年生が修学旅行に行ってきました。友だちと一緒に過ごす時間は、とてもかけがえのない思い出になりました。同時に、様々な場所でたくさんの方との出会いがありました。「こんにちは。」「ありがとう。」と交わされるあいさつは、初めての出会いを豊かにしてくれました。そして今月は、体育発表会があります。なかなかうまくいかないこともありますが、それでも子どもたちは、諦めることなく挑戦を続けています。万博おばあちゃんに負けず、笑顔で挑戦を続ける百舌鳥っ子に、ぜひ熱いエールをお送りください。

~B 棟のエアコンの工事について~

B棟教室のエアコン工事が10月25日(土)から始まりました。子どもたちの教育活動に支障がないように工事は土日に行いますが、3月上旬までの工事期間中はB棟のエアコンが使用できなくなります。

エアコンが使用できなくなる教室は,

【B棟 1F】小6-1,小6-2,中3-1

【B棟 2F】中1-1,中1-2,中1-3,中1-4,中1-5,中1-6,視聴覚室

【B棟 3F】中2-1,中2-2,中2-3,中2-4 になります。

上記の教室は12月から3月上旬までエアコンの代わりに石油ファンヒーターを使用します。

11月の気温が低い日などにも暖房を使用することができませんので、<u>当該教室について工事</u>の期間は上着等のご用意をお願いします。

第58回体育発表会のお知らせ

低学年部 11月15日(土)午前

高学年部 11月15日(土)午前

中学部 11月15日(土)午後

代休 11月17日(月)

- ※体育発表会にむけて練習がはじまっています。ご家庭でも体調管理や水筒の準備など ご協力をお願いします。
- ※詳細につきましては、「体育発表会のご案内」をご覧ください。

~バスの増便について~

現在、本校では13台のバスを運行しています。バス内の混雑解消のため、来年度バスが1台増便することが決まりました。

来年度にかかるバスコースの編成の際に、バスコース、時刻の変更などが生じてくるかもしれませんが、ご理解・ご協力をよろしくお願いします。

